関東能開大《2027年1月開催》能力開発セミナーのご案内

ハロートレーニング
急がば学べ

コース番号 S0011 原価管理から見た生産性向上

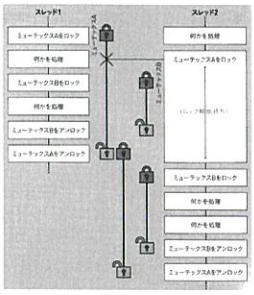
ねらい	原価管理／在庫管理の生産性の向上をめざして、適正化、最適化（改善）に向けた原価管理をコスト（費用削減）と生産性（業務効率向上）の2軸でとらえ、企業収益力向上のポイントを習得します。		
実施日	1/7(木)・8(金)　9：30～16：30		
対象者	生産管理部・製造現場部に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方、又はその候補の方		
定員	20名	受講料	10,000円（税込）
日数／時間	2日間／延12時間	講師	(株)MxEコンサルティング 講師
使用機器	プロジェクター		

1．原価管理とは
・なぜ原価管理が必要なのか
・原価管理の基礎知識
・原価を構成する要素
・損益分岐点
・財務諸表と、その読み方
2．コストを下げる視点
・コスト削減の着眼点
・財務的なコスト削減　発注改善、外注管理の改善
・職場の物理的ムダの改善
3．生産性を上げる視点
・ラインバランシング・ライン編成効率（加工・組立・検査）
・PERT
・工場レイアウト
演習　製造現場を事例にした改善演習

コース番号 T0012 マイコン制御システム開発技術（Raspberry Pi マルチスレッド編）

ねらい	組込みシステムの機能改善や高性能化、高付加価値化を目指して、UNIX系OSで標準となっているpthreadsライブラリを用いたマルチスレッドプログラミング技法を習得します。		
実施日	1/20(水)・21(木)・22(金)　9：30～16：30		
対象者	マルチスレッド制御技術を習得したい方。プログラミング経験のある方。　※本コースはC言語にて実施します。		
定員	10名	受講料	20,000円（税込）
日数／時間	3日間／延18時間	講師	渋谷 克智
使用機器	Raspberry Pi4、pthreads		

1．マルチスレッド処理
2．スレッドの生成と終了
3．スレッド間のデータ共有
4．ミューテックスによる実行の排他
5．デッドロックの回避
6．条件待ち
7．マルチスレッドセーフなキュー
8．ソケットプログラミング
9．マルチワーカーサーバ



コース番号 T0013 PLCによる通信システム構築技術（FX編）

ねらい	シーケンス（PLC）制御設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けたPLCとパソコンの通信およびFAネットワーク構築実習を通して、FAシステムにおけるネットワーク構築技術の実務能力を習得します。		
実施日	1/23(土)・30(土)　9：30～16：30		
対象者	PLCとパソコンをLANにより接続し、機械の始動やモニタリングを行いたい方。		
定員	10名	受講料	8,500円（税込）
日数／時間	2日間／延12時間	講師	関東職業能力開発大学校 講師
使用機器	PC、Visual Basic、三菱シーケンサFX3UC、通信ユニットFX3UC-ENET-ADP、UTPケーブル		

1．コース概要及び留意事項
2．通信の概要
・通信の概要
・各種の通信方法
・通信の活用方法
・PLC の通信概要と活用
3．ソフトウェア開発
・Visual Basic の概要
・Visual Basic のプログラミング
4．パソコンと PLC 間の通信
・通信規格とプロトコル
・通信ユニットの機能と通信設定
・PLC とパソコンの通信
・ビットデバイスの読込み・書込み
・ワードデバイスの読込み・書込み
5．ネットワーク構築実習
・1 軸テーブルの制御・モニタリング課題の提示
・アプリケーションの作成・活用
・試運転・デバック
6．まとめ



コース番号 T0014 製造現場におけるLAN活用技術（LAN設定編）

人気

ねらい	このコースでは、主に次の3点を中心に進めます。 ・L3SWの取り扱い、VLANの仕組みを理解する。 ・LANを3階層モデルで構築する。 ・LANの構成図を読み取ることができる。		
実施日	1/29(金)・30(土)　9：30～16：30		
対象者	ネットワーク技術を習得したい方、ネットワークの管理を担当されている方、設備の保全を担当されている方。 ※事前に「製造現場におけるＬＡＮ活用技術（ＴＣＰ／ＩＰ編）」を受講されると効果的です。		
定員	10名	受講料	8,500円（税込）
日数／時間	2日間／延12時間	講師	関東職業能力開発大学校 講師
使用機器	L3SW:アライドテレシスx510シリーズ、PC		

1．コース概要及び留意事項
2．組織における LAN の構成と事例紹介
3．L3ＳWの特徴
4．VLAN とタグ VLAN
5．SW-HUB を使った LAN 構築実習
6．L3SW（レイヤー３スイッチ）を使った LAN 構築実習
・L3SW によるルーティング
・3 階層モデルの LAN の設計と設定
7．運用保守と障害検知
8．まとめ



お問い合わせ先・申し込み方法は裏面をご覧ください。